

府中市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画策定のための グループインタビュー調査計画(案)

1 目的とねらい

府中市では、高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画の策定に向けた市民・事業者等へのアンケート調査を実施し、健康・生きがいづくり、介護予防、介護保険・高齢者保健福祉サービス、認知症支援、生活支援、権利擁護、医療と介護の連携、地域コミュニティと災害時の対応など、幅広い内容での福祉ニーズを把握することとしている。しかしながら、市民生活や地域コミュニティが変化するなかで、福祉のニーズも益々多様化していることが考えられる。

そこでまず、府中市の高齢者保健福祉・介護保険の「要」である地域包括支援センターへのグループインタビューを行い、各地区での現状や介護保険をはじめとする福祉制度内外のさまざまなニーズを詳細に把握し、課題を抽出することで計画に反映していく。

また、アンケート回答者のうち希望者へのグループインタビューを行い、府中市の高齢者福祉の課題や今後の方向に関するご意見をいただき、市民の声を反映した計画としていく。

2 調査方法

グループインタビュー調査

3 調査対象

(1) 地域包括支援センター

地域包括支援センター職員（2～3グループ程度）

(2) 市民

アンケート回答者希望者（5グループ程度：人数未定）

*参加希望者を募集するのは、①第2号被保険者、②高齢者一般調査、③介護予防調査、④居宅サービス利用者調査、⑤施設サービス利用者調査、⑥未利用者調査、⑦在宅療養者介護者調査、⑧認知症の意識・実態調査（第1号・第2号）、⑨日常生活圏域ニーズ調査の9調査とする。

*調査④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨については、宛名ご本人以外のご家族も参加可能とする。

*インタビュー内容については、応募のあった調査の内容と対象者層等の申し込み状況に応じて設定する。（例：認知症の本人と家族支援、高齢者の仕事等）

4 調査時期

地域包括支援センターへの調査は、平成25年10月下旬から11月上旬

アンケート回答者希望者への調査は、平成25年12月